



教育目標「志をもち鍛える たくましい生徒」

森町立泉陽中学校だより

平成23年 9月14日発行  
(学校だよりは全職員でつくります)

重点目標「学び・伸ばし・磨く」

## 「団結」のステージによせて —2学期は来るものではなく、創り出すもの—

校長 中村 和久

2学期が始まりました。9月からは「団結」のステージとなります。学習や各種行事の中、一人一人の力を集団の力に変えて、2学期を「来るものではなく、創り出す」ものにしていきたいと考えています。そんな思いを、8月30日の始業式に話しました。以下が、その内容です。

「36日間の夏休みはどうでしたか。『挑戦』の目標は、達成できたでしょうか。私自身の挑戦の結果を発表します。私は、3つの挑戦をしました。一つ目は、『夏休み中に新たに三冊の本を読み、その中で一晩徹夜をする』、二つ目は、『ベンチプレスで115kgを挙げる』、三つ目は、いつもの『一日、5回は“ありがとう”と言う』でした。この中で、達成できなかったのは、『ベンチプレスの115kg』、達成できて心に残ったのは『読書』で、増田ユリアさんという人の書いた『教育立国“フィンランド流教師の育て方”』という本でした。増田ユリアさんの講演を夏休み中に聴いたのも、心に残った理由でしょうか。みなさんの『挑戦』の結果も聞きたいので、またランチルームなどで教えてください。

さて、今日から2学期です。9月からは『団結のステージ』となります。ここで、ぜひ2学期を通して心にとどめておいてもらいたい言葉があります。『2学期は来るものではなく、創り出すもの』という言葉です。『2学期』『団結』と言えば、『陽光祭』『泉祭』をすぐ思い浮かべます。ぜひ、『陽光祭』では体育的な行事、特に松井先生とともに創りあげている『ソーラン節』や、縦割りでの各種リレーに全力を尽くし、学校全体での『団結』ぶりを地域の人や警周中の学校に見せてあげてください。また、『泉祭』では、今年は本校創立50周年を兼ね、黒田先生をお呼びするなどして、全校合唱に励んできました。校歌を合唱にしたり、黒田先生ほどの方が学校で何回も直接指導して下さることなど、ほとんど考えられません。皆さんは、その考えられないことを実現させたのです。ぜひ『泉

祭』でも全校合唱の素晴らしさを『団結』の力でまわりに広げてください。

今から、皆さんに『団結』のために、新たな、そして一番大切なお願いをします。はじめに私は、2学期は『来るものではなく、創り出すもの』と言いました。それでは、どうすれば、『2学期を創り出せる』のでしょうか。どうすれば、『団結』できるのでしょうか。その方法を言います。それは、『他人の意見を聴く』ことともに、『自己主張もしっかりする』ということです。『自己主張』とは、休み時間に仲の良い友達と、自分の好き勝手なことをペラペラ話をするではありません。学級活動や専門委員会、各種会合で自分の意見をしっかりと主張することです。『自己主張』し、自分の考えをみんなに分かってもらい、他の人の意見に耳を傾けてよりよいものを創りあげていくことが、様々な課題を解決していく方法なのです。

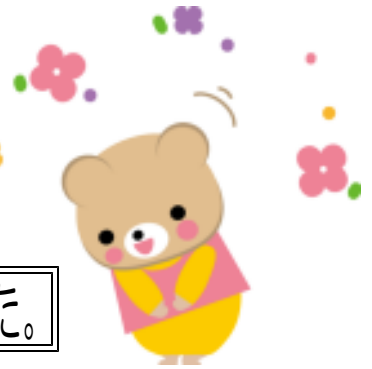
人前で話すことは確かにある面難しいかもしれませんが、でもある程度、技術で補うこともできます。最後に、皆さんにその技術を伝え、始業式のお話を終わらしましょう。英語は、聞かれた場合、その答えの最初に『Yes』や『No』がついているので、その人の意思がすぐにハッキリと伝わります。しかし日本語は、『です』や『ではありません』など、言葉の末尾を聞かないと、その人の意思が伝わりません。ですから、『話はゆっくり』し、そして『言葉の語尾を明確に』しましょう。これを話し合い活動や、さらには授業にも心がける。これだけでも、人として一つ成長するのではないのでしょうか。

『自己主張』をし、いいものを創りあげること、それが『団結』につながります。知らないうちに過ぎていく2学期にせず、自分で創りあげる2学期にしてください。」

全校体育「ソーラン節」のーコマ



# ありがとうございます



夏休み中のPTA行事への御協力、ありがとうございました。



本年度第1回の資源回収を8月7日（日）に行いました。皆様のご協力のおかげで例年以上の量の資源を集めることができました。ありがとうございました。第2回目は、1月15日（日）に予定しています。ご協力よろしく申し上げます。



## 資源回収の結果

(第1回)	正味重量	単価	金額
新聞紙	13,350kg	6.5円	86,775円
雑誌	6,150kg	5.5円	33,825円
ダンボール	3,190kg	6.5円	20,735円
古布	2,550kg	0円	0円
町補助金	(重量×4円)		100,960円
合	計		242,295円

また、8月27日（土）には親子奉仕作業を実施しました。校地内各所で伸び放題だった雑草や樹木の枝がきれいに短くなって大変すっきりしました。暑い中での作業、本当にありがとうございました。

## グラウンド改修工事

これまで本校のグラウンドは「水はけの悪さ」という点が大きな課題になっていました。特に県道に近い東側の水はけが悪く、雨が降るといつまでもぬかるんでそこに雑草が生える…ということで、体育大会が近づくとトラック上の草の処理にも時間を費やしていました。

今年度町の予算で、暗渠を敷設して水はけをよくする工事をしてくださることになり、この夏休みの部活のない時期を使って工事が行われました。右の写真は施工中の様子です。

台風12号による長雨で少し工期が遅れ、陽光祭前に終わるのか心配をしましたが、無事改修工事は完了し、陽光祭はきれいになったグラウンドで実施することができます。昨年度のプールに続いて長年の施設面での課題が解消され、深く感謝すると共に有効に活用していきたいと思っています。



# 50周年記念事業…校歌合唱



前号でもお知らせしたように、泉陽中学校創立50周年記念事業の一貫として、校歌の合唱曲化に取り組んでいます。

7月以降全校でのパート練習、全体合唱練習を行い夏休みに入ってから3回、全校生徒が体育館に集合して練習を重ねてきました。

そしていよいよ8月9日（火）には、森町文化会館ミキホールにてCD録音を行いました。

当日は編曲者の黒田晋也氏がこちらまで来てく

ださり、独特の手法で生徒たちの歌唱指導をしてくださいました。またピアノ伴奏は黒田氏の奥様でプロのピアニストでいらっしゃる黒田聡子氏がしてくださいました。



生徒たちの合唱が、1時間ほどの練習でみるみるよくなっていくのが、その場で聴いていた私たちにもわかりました。そして本番…5回録音してようやくOKができました。（現在このとき録音した合唱を本校のホームページ内の校歌のページを開くと聴けるようになっています。）

次は11月12日（土）の泉祭の日に、50周年記念式典の中で披露させていただきます。また泉祭の日の学年合唱、及び全校合唱も録音しそれと合わせて50

周年記念CDを作成する予定です。

# 50周年記念事業…校訓碑



さて、もう一つの記念事業、校訓碑の設置ですが、これも夏休み

中に設置を終えました。左と上の写真ではまだ土台石の下が土のままになっていますが、この部分にコンクリートを打って、現在全体をブルーシートで覆った状態にしています。11月の記念式典当日にブルーシートの覆いを外し、除幕という形にしたいと考えています。

# 生徒会活動 第2回トイレ清掃ボランティア



「きれいな学校」を目指して本校の生徒会が伝統的に取り組んでいる「トイレ清掃ボランティア」…今年度の2回目は7月31日（日）に三倉幼稚園・小学校、本校、アクティ森を会場に行いました。この活動は、

- (1) 学校「環境」を自分たちの手でよりきれいにする態度を育てる。
- (2) 責任感を育むとともに、課題や他の人のがんばりに「気づく」姿勢を育てる。
- (3) 黙々と場を美しくすることを通して、「心」をきれいにする。

ことを目標に取り組んでいます。「トイレ清掃ボランティア」でそうした「心を育て」学校の中では「Myプラン清掃」で実践する。

こうした取組が評価され、今年度は県教育委員会の「徳育実践事例」として紹介されることになっています。

# 生徒会役員選挙…立会演説会 ～投票～

9月7日（水）  
平成23年度後期・平成24年度前期の生徒会をリードする生徒会役員選挙…立会演説会と投票を実施しました。本校の生徒会選挙

では実際の国政選挙等で使われる記載台や投票箱を使用して本格的に行われます。この選挙の結果、新生徒会の役員が以下のように決まりました。



会長	佐々木 萌（2年生）	
副会長	小田 晨馬（2年生）	栗田 莉那（1年生）

9月26日（月）の朝礼で校長より任命する予定です。また、その他の本部役員（書記・会計）と専門委員長は、10月17日（月）の生徒集会で、佐々木新会長から委嘱をします。新役員にも泉陽中学校生徒会の伝統を引き継いで頑張ってもらいたいです。どうぞ応援をお願いします。（教頭 寺田敦朗）